

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2024年4月12日）

■ 第1版 第1刷（2021年7月15日発行）～
第1版 第2刷（2024年3月1日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第2章-02 肝胆脾胃内科					
55	図2キャプション 注5)c. 4行目	治療内容に応じて高感度HBs抗原測定（感度 0.005 IU/mL）で代用することを考慮する。	治療内容に応じて 迅速診断に対応可能な 高感度HBs抗原測定（感度 0.005 IU/mL） あるいは高感度HBコア関連抗原測定（感度 2.1 logU/mL） で代用することは可能である。	転載元は改訂されているため、実際に使用する際には必ず最新版をご参照ください。	24/04/12
55	図2キャプション 注7) 3行目	また、高感度HBs抗原モニタリングにおいて1 IU/mL未満陽性（低値陽性）の場合は、HBV DNAを追加測定して20 IU/mL以上であることを確認した上で拡散アナログ投与を開始する。	また、高感度HBs抗原モニタリングにおいて1 IU/mL未満陽性（低値陽性） あるいは高感度HBコア関連抗原陽性 の場合は、HBV DNAを追加測定して20 IU/mL以上であることを確認した上で拡散アナログ投与を開始する。	転載元は改訂されているため、実際に使用する際には必ず最新版をご参照ください。	24/04/12
54	引用文献	1) 日本肝臓学会 肝炎診療ガイドライン作成委員会 編「B型肝炎治療ガイドライン（第3.4版）」 2021年5月, P78-80 https://www.jsh.or.jp/medical/guidelines/jsh_guidelines/hepatitis_b.html (2021年5月参照)	1) 日本肝臓学会 肝炎診療ガイドライン作成委員会 編「B型肝炎治療ガイドライン（第4版）」 2022年6月, P98-100 https://www.jsh.or.jp/medical/guidelines/jsh_guidelines/hepatitis_b.html (2024年4月参照)	転載元は改訂されているため、実際に使用する際には必ず最新版をご参照ください。	24/04/12